

みやぎの食育戦略推進事業

(令和4年度～令和5年度)

健康推進課食育・栄養班

令和4年度の主な取組について

みやぎの食育戦略推進事業

宮城食育推進会議

食育推進計画の作成と、食育推進に関する重要事項を審議することを目的に開催
令和4年9月7日 第一会議室

みやぎ食育表彰

大賞：宮城県気仙沼向洋高等学校
奨励賞：白石市立大平小学校
奨励賞：JAいしのまき青年部矢本地区、JAいしのまき女性部矢本地区、
JAいしのまき笑菜会矢本地区
表彰式：令和5年2月2日 県庁特別会議室



▲食育表彰

子ども向け食育普及啓発事業

「Date fm食育ハンドブック2022」に、「なぞとき（クイズや暗号などの仕掛けを解きながらゴールに辿り着くもの）」を掲載、「なぞとき」の正解者には食育関連商品を付与。

配布先：県内の小学5年生（約23千人）
なぞとき応募者：573人

1 ぬぎが詩を書きました。
詩の中にかくれているとりすぎ注意の調味料はなにかな？
①ぬぎしたり、②ぬぎをしながら見つけてね。

おいしい たいだ	きたいして たい	きたい たい	いきいきした たい	いい たいだ	きた きた たいだ	「タイ」 作！たぬぎ
-------------	-------------	-----------	--------------	-----------	-----------------	---------------

ヒント！ たぬぎの言葉は「た」を抜いて読む。
いきぬぎ、てぬぎも同じだよ。

答え

食育なぞとき▶



▲エフエム仙台
食育ハンドブック2022

みやぎの食育戦略推進事業

食育応援団の登録と活用推進

学校、保育所、各種団体と食育コーディネーターとのマッチング：11件
コーディネーター活動実績：177回、活動への参加人数：25,016人

みやぎ食育コーディネーター育成研修

開催回数：1回（集合、Web併用開催）
参加者：29人
内容：講話「ライフステージに応じた食育の推進」「デジタル食育」



▲食育コーディネーターの活動

みやぎ食育月間の推進

健康推進課、保健福祉事務所それぞれにおいて実施

みやぎの食育通信の発行

発行回数及び部数：年3回、各回800部
発行先及び部数：学校、市町村、関係機関

ベジプラスランチフェア（ベジプラス100&塩eco推進事業）

スマートみやぎサポーターと県庁食堂やレストランぴあ
による野菜たっぷりメニュー等の提供

ラジオ番組における食育情報の発信

エフエム仙台と連携してみやぎの食育をPRを実施。
番組名：「モーニングブラッシュ」の「LIFE research」のコーナー



▲みやぎの食育通信

放送日：毎月第4火曜日 9:15～

地域の食育推進事業

地域の特色や課題をふまえ、地方振興事務所、地方振興事務所地域事務所及び教育事務所と連携を図りながら本事業の企画・運営・評価を実施した。

保健福祉事務所	令和4年度活動実績	内容
仙南保健福祉事務所	●研修会（WEB開催・オンデマンド配信） ●状況調査	・学校・地域連携 保健課題解決研修会 ・若い世代の食育推進状況調査
仙台保健福祉事務所	●栄養士研修会（2回・WEB開催） ●大人こそ！ベジプラスチャレンジ 2022	・栄養食生活分野でのナッジの活用 ・チームを組み自ら設定したレベルで野菜摂取に取り組む
北部保健福祉事務所	●食育ポスター制作 ●研修会（オンデマンド配信）	・「野菜摂取量増加」「減塩」普及啓発ポスターの制作・小中学校、高等学校に配布 ・小児肥満に関する講和
東部保健福祉事務所	●ワーキング	・食育クイズラリー企画
気仙沼保健福祉事務所	●かぞくでトライ！うちで健康チャレンジ ●研修会（集合、Web配信）	・1週間～2週間をチャレンジ期間とし、食と運動に関する取組みを親子で実施 ・健康づくり研修会（事例発表、パネルディスカッション）

令和4年度ベジプラス100&塩 eco推進事業実績

みやぎベジプラスメニュー商品化・販売

大学生からメニューを募集し企業で商品化を行い販売。販売にあたって県民に広くPRをするため、商品化発表会を開催。



尚綱学院大学
仙台白百合女子大学
東北生活文化大学
宮城学院女子大学



イオン東北株式会社
コープ東北サンネット事業連合
株式会社ウジェデリカ
株式会社藤崎
フレスコ株式会社
ミニストップ株式会社

36店舗で12品 計44,864食販売



みやぎベジプラスランチの提供

宮城県庁食堂や県庁内レストラン等で「ベジプラスランチフェア」を開催。野菜たっぷり・塩控え目メニューを提供。



森永乳業株式会社・
県庁食堂



味の素株式会社・
レストランびあ

ベジプラス&塩eco普及啓発コーナー設置

店舗内の野菜売場で、レシピの紹介とともにレシピに必要な食材や調味料等を集めた普及啓発コーナーを設置。

県内イオン 9店舗



令和5年度の主な取組について

みやぎの食育戦略推進事業

宮城食育推進会議

食育推進計画の作成と、食育推進に関する重要事項を審議することを目的に開催
令和5年10月16日開催

みやぎ食育表彰

募集期間:7月10日から9月20日まで
表彰内容:大賞1 奨励賞2
表彰式:11月6日(みやぎ食育月間)



県HP <https://www.pref.miyagi.jp/site/shokuiku/>

子ども向け食育普及啓発事業

「Date fm食育ハンドブック2023」に、子どもやその家族に「野菜を食べよう」「減塩しよう」及び「朝ごはんを食べよう」の3つのテーマを訴求する食育クイズを掲載、県内小学5年生全部(約23千人)に配布予定。「クイズ」の正解者には食育関連商品を付与。

食育応援団の登録と活用推進

食育アドバイザー9、食育コーディネーター111、協力企業39(R5.9現在)
各種団体と食育コーディネーターとのマッチング:6件(R5.9現在)

みやぎの食育戦略推進事業

みやぎ食育コーディネーター育成研修

開催回数：3回予定

内容：第1回「デジタル食育」(6/21)

第2回「食品ロスの削減」(8/21)

第3回「非常時への備えの啓発」(2月予定)

講師：食育応援団 等



▲食育応援団への現地研修

みやぎ食育月間の推進

健康推進課、保健福祉事務所それぞれにおいて実施、みやぎの食育表彰式開催。

みやぎの食育通信の発行

発行回数及び部数：年2回（5月、10月）、各回800部

発行先及び部数：学校、市町村、関係機関

ラジオ番組における食育情報の発信

エフエム仙台と連携してみやぎの食育をPRを実施。

番組名：「モーニングブラッシュ」の食育のコーナー 放送日：毎月第4火曜日 9:05～

令和5年度地域の食育推進事業

地域の特色や課題をふまえ、地方振興事務所、地方振興事務所地域事務所及び教育事務所と連携を図りながら本事業の企画・運営・評価を実施する。

保健福祉事務所	令和5年度計画	内容
仙南保健福祉事務所	●研修会	・小児肥満に関する講話
仙台保健福祉事務所	●大人こそ！ベジプラスチャレンジ 2023 ●研修会・会議	・チームを組み自ら設定したレベルで野菜摂取に取り組む事業を実施 ・栄養士会研修会・栄養業務担当者会議
北部保健福祉事務所	●食育ポスター制作 ●研修会	・食育普及啓発ポスターの制作、高等学校等に配布 ・食塩摂取量減少に関する講和、事例発表
東部保健福祉事務所	●子どもの塩ecoワーキンググループ ●研修会	・保育所、学校栄養士、市町食育担当者等を参集し減塩に関する現状と課題を共有 ・子どもの塩ecoに関する研修会
気仙沼保健福祉事務所	●子どもの食育推進事業 ●研修会 ●パネル展示	・親子で運動と食、感染対策に関する取り組む事業を実施 ・子どもの生活習慣改善に関する研修会 ・直売会でのパネル展示

令和5年度ベジプラス100&塩 eco推進事業

～自然に健康になれる持続可能な食環境づくり～



健康課題

野菜摂取量は20～40歳代で、目標量350g以上に対して約100g不足 (H28県民健康・栄養調査)

男性の食塩摂取量は11.9gで全国ワースト1位。目標値9gに対して約3g多い (H28県民健康・栄養調査)

21プラン目標

野菜を食べよう! あと100g

減塩! あと3g

食品中の食塩や脂肪の低減に取り組む食品企業及び飲食店の登録数の増加

食習慣の現状

働き盛り世代には総菜や弁当利用者が多い・健康になるためには個人の努力だけでは難しい

食環境の整備が必要

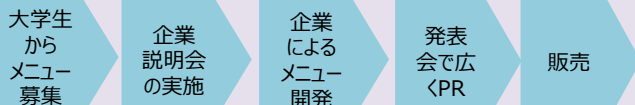
事業の目的

健康無関心層を含む働き盛り世代を中心に健康づくりのサポート

「ベジプラス100&塩eco」でみやぎの食環境整備プロジェクト

野菜たっぷり・塩控えめの食事を手に取りやすい食環境整備

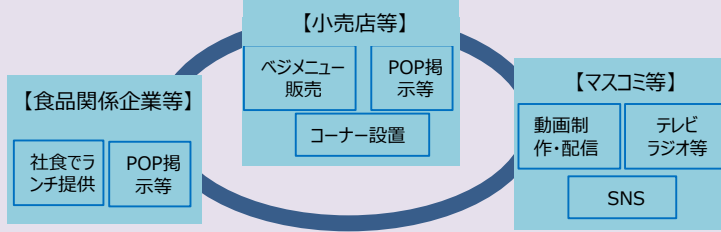
ベジプラスメニュー販売拠点の整備



R5は協力企業数拡大

“ベジプラス&塩eco”が目に触れる多様な情報発信

民間企業と連携した普及啓発



全県

各地域

「ベジプラス100&塩eco」で地域の食環境整備

【地域の事業所社員食堂やスーパー、飲食店、直売所等】

野菜たっぷり・塩分控えめのメニュー提供

ベジプラスロゴを活用した啓発例
例 コーナー設置、ポスター・POP掲示等

身近な地域でも手に取りやすい・目に触れる機会の増加

宮城県民の栄養・食育に関する課題

○メタボが多い
メタボ・該当者予備群の割合
R2 40～74歳 32.6%
(ワースト2位)

○肥満者・肥満傾向児が多い
20～69歳男性 24.6%(ワースト4位)
40～69歳女性 23.2%(ワースト7位)
9歳、12歳男子、9歳女子(ワースト2位)
7歳、8歳女子 (ワースト1位)

○食塩摂取量が多い
男性 11.9g(ワースト1位)
女性 9.4g(ワースト13位)

○野菜の摂取が増えない
H22 307g H28 293g

○主食・主菜・副菜をそろえていない人が増えない
H22 70.5% H28 69.3%

20～40歳代は目標量に100g不足

【出展】特定健診・特定保健指導に関するデータ H28国民健康・栄養調査 R2学校保健統計 H28県民健康・栄養調査

※順位は全国順位